主	任相談支	援専門員養成研修	振り返り・評価シート	(科目別)	都道	府県名:	
					氏	名:	
	科目名	【講義】主任相談	支援専門員の役割と視り	点	受講日	令和元年	12月9日

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

- ② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。
- 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

<b>准</b> 但 口 <del>插</del>	評	価	与べも笠
	受講前	受講後	気づき等
①障害者相談支援事業における主任相談支援専門員創設の経緯を説明できる。			
②基幹相談支援センターと主任相談支援専 門員の役割と責務について説明できる。			
③人材育成におけるスーパービジョンに求 められていることが説明できる。			
④主任相談支援専門員に求められている地 域づくりについて説明できる。			
⑤運営と経営のバランスを保ちながら、計画 性のある事業所管理について説明できる。			
10 9 8 7 6	5	4	3 2 1

←できる できない→

主任相談支援	専門員養成研修	振り返り・評価シー	-ト(科目別	) 都道原	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
				氏	名:	
科目名	【講義】障害福祉	<u></u> 上の動向		受講日	令和元年12月9日	

[事前評価]① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

〇 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

	 評価		
獲得目標		受講後	気づき等
1. 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に			
支援するための法律及び児童福祉法等に関す			
る最新の動向、その他関連する制度等を理解			
し、説明できる。			
①障害者総合支援法及び児童福祉法等の			
改正等の状況について説明できる。			
②障害者福祉施策に関する最新の動向に			
ついて説明することができる。			
(相談支援事業、障害児支援、就労支			
援、発達障害者支援、障害福祉計画、			
権利擁護・虐待防止等障害福祉サービ			
ス等報酬改定等)			
③障害福祉関係施策の最新の動向につい			
て説明することができる。			
(児童福祉、高齢福祉、生活困窮者支			
援、地域共生社会の実現に向けた施策			
等)			
2. 最新の知識の獲得に加え、日常的に最新の			
情報を得られるようにする姿勢の重要性を確			
認し、研修における自らの知識の再構築(概			
念化)を行うことができる。			

主	任相談支	援専門員養成研	修 振り返り・記	評価シート	(科目別)	都道序	府県名:		
						氏	名:		
	科目名	【講義】相談	支援事業所におけ	る運営管理		受講日	令和元年	12月9日	

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

## ○ 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

獲得目標	評	価	気づき等	
发付口标	受講前	受講後	Xi ノc 寺	
①利用者中心の福祉サービス提供のための				
リスクマネジメントの必要性について説				
明できる。				
②利用者中心の福祉サービス提供のための				
コンプライアンスの必要性について説明				
できる。				
③利用者中心の福祉サービス提供のための				
組織運営管理の必要性について説明でき				
る。				
④計画的な人材育成と人材確保の必要性に ついて説明できる。				
⑤災害時への対応の必要性について説明で きる。				
10 0 8 7 6	5	1	2 2 1	

10 9 8 7 6 5 4 3 2 1  $\leftarrow$ できる できない→

主	任相談支持	援専門員養成研修	振り返り・評価シート(科目別	]) 都道原	都道府県名:		
				氏	名:		
	科目名	【講義】人材育成	 戈の意義と必要性	受講日	令和元年12月10日		

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

獲得目標		価	<i>= ∴+ !!</i>	
		受講後	気づき等	
1. 相談支援専門員に必要な能力並びにそれを				
段階的に獲得及び高めていくための人材育成				
の必要性について説明することができる。				
①相談支援の目的を再確認し、その目的				
達成(業務遂行)のために必要な力と				
は何かを説明できる。				
②なぜ、教育や学習(学び)の理論につ				
いて、社会福祉の実践者が学ぶ必要が				
あるかについて説明することができ				
る。				
③相談支援専門員の人材育成体系とその				
留意点について説明することができ				
る。				
<ul><li>④相談支援における人材育成に携わる者</li></ul>				
として必要な学びの基礎理論とその概				
要について説明することができる。				
2. 事業所内や地域における効果的な実地教育				
のあり方について説明することができる。				
①主任相談支援専門員として具体的に行				
う人材育成に関する業務について説明				
することができる。				
②相談支援専門員の人材育成にあたって				
は、体制整備と連動性が必要であるこ				
とについて説明することができる。				

主任相談支援専門員養成研修		振り返り・評価シート(科目別	都道原	符県名:
			氏	名:
科目名	【講義・演習】人		受講日	令和元年12月10日

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

## ○ 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

	評	価	
獲得目標		受講後	気づき等
1. 圏域(地域)での〇JT			
①フィールドメンタリング			
②主任としてのアウトリーチ			
③コンサルテーション			
上記の必要性が説明できる。			
2. サービス等利用計画の評価			
サービス等利用計画(計画相談)の質の向			
上に向けた個別のスーパービジョンの			
実践方法が説明できる。			
3. 事例検討とスーパービジョン			
①個別課題から地域課題への転換			
②グループスーパービジョンと事例検討			
③地域の相談支援専門員のバーンアウト			
対策			
④地域の相談支援専門員のモチベーショ			
ン対策			
上記の必要性が説明できる。			
4. 地域住民や他機関を巻き込んだ研修			
①スーパービジョンから提供された地域			
連携の実践			
②地域作りに向けた研修企画・運営			
上記の実践の必要性が説明できる。			

主任相談支援専門員養成研	多 振り返り・評価シート(科目別	) 都道	府県名:
		氏	名:
科目名 【講義・演習】	研修・グループワークの運営方法	受講日	令和元年12月10日

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

獲得目標	評	価	気づき等		
<b>货</b> 符口保	受講前	受講後	え ノラ寺		
1. ファシリテーション技術の再確認					
①安全な場作りと情報の発散の技術					
②情報の収束と合意形成の技術					
2. 研修・演習の場作り					
①研修実施における企画と準備					
②参加者が主体的に学ぶ場つくり					
3. カンファレンス (意思決定支援会議) に					
おける意見の構造化					
①本人の意思を尊重したカンファレンス					
②個別事例から協議会への課題をつなげる配慮と準備					
4. 参加者の関係調整					
①協議会のファシリテーション技術					
②日常の関係性と事前準備					

10 9 8 7 6 5 4 3 2 1  $\leftarrow$ できる できない

主	任相談支	援専門員養成研修	振り返り	・評価シート	(科目別)	都道府県	!名:
						氏	名:
		【講義・演習】					
	科目名	スーパービジョン	による相談	炎支援専門員会	支援	受講日	令和元年12月11日
		(個別スーパービジ	ョン、グル	ープ・スーパー	ビジョン)		

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

「事後評価」① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

## 〇 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

X共/日 口 1至	評	価	= ~ + m
獲得目標 	受講前	受講後	気づき等
①相談援助職に必要となるスーパービジョン について説明できる。			
②コンサルテーション(経験則でのアドバイ ス)とスーパービジョンの違いが説明でき る。			
③自己の実践を検証し、他者からの視点が入ることで支援の質が向上することを理解する。			
④スーパービジョンでの新たな気づきを、必ず実践に反映、応用することが重要なことを理解する。			
⑤ストレングス (生きる力の源) を活用した支援について理解する。			
⑥福祉サービス以外の資源(ありふれた資源) も活用した支援の必要性を説明できる。			
⑦スーパービジョンを単なる研修としての位 置付けではなく、実務に反映する必要性を 理解できる。			

主任相談支援専門員養成研修		援専門員養成研修	振り返り・評価シート(	科目別) 都道原	<b></b> 有県名:	
				氏	名:	
	科目名	【講義】スーパー	ビジョンの理論と実際	受講日	令和元年12月1	1日

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

- ② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。
- 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

獲得目標	評	価	気づき等	
疫付口1宗	受講前	受講後	メレンと守	
① スーパービジョンの基本的な考え方について説明できる。				
② スーパービジョンの類型とその特徴につ いて説明できる。				
③ スーパービジョンの類型による展開の特徴が説明できる。				
④ グループスーパービジョンの特徴につい て説明できる。				
⑤ グループスーパービジョンの展開につい て説明できる。				

10 9 8 7 6 5 4 3 2 1  $\leftarrow$ できる できない $\rightarrow$ 

主任相談支援専門員養成研	<b>修 振り返り・評価シート</b> (科目別)	都道府県名:		
		氏	名:	
科目名【講義】地域共	生社会の実現	受講日	令和元年12月12日	

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

	評	価	
獲得目標	受講前	受講後	気づき等
①権利条約の理念の実現と地域共生社会の 関係を理解する。			
②地域共生社会の実現に向けた主任相談支援専門員の使命を理解する。			
③基幹相談支援センターが包括的相談支援 体制の構築に果たす役割について理解す る。			
④主任相談支援専門員が行う地域づくりの 意義について具体的に理解する。			
10 9 8 7 6	5	4	3 2 1

←できる できない→

主任相談支援専門員養成研修		援専門員養成研修	振り返り・評価シート	~(科目別)	都道序	府県名:_		
					氏	名:_		
	科目名	【講義】基幹相談	支援センターにおける	地域連携	受講日	令和元年	12月12日	

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

〇 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

10

**←**できる

## /4 □ <del>    </del>	評価		<b>与べも</b> 体	
獲得目標	受講前	受講後	気づき等	
①基幹相談支援センターの設置経緯、設置状 況、運営形態を理解する。				
②基幹相談支援センターの役割(総合的・専門的な相談支援)について理解する。				
③基幹相談支援センターの役割(地域の相談 支援体制の強化)について理解する。				
④基幹相談支援センターの役割(地域移行・ 地域定着の促進)について理解する。				
⑤基幹相談支援センターの役割(権利擁護・ 虐待の防止)について理解する。				
⑥協議会の運営と活用について理解する。				
⑦基幹相談支援センター及び主任相談支援 専門員の役割と機能を説明できる。				

9 8 7 6 5 4 3 2 1

できない→

主任相談支援専門員養成研修			振り返り・評価シート(科目別)			都道	都道府県名:		
						氏	名:		_
	科目名	【講義・演習】多		チームアプロ	ーチ)	受講日	令和元年12	2月12日	
		の考え方と展開	力法	7法					

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

- ② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。
- 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

## 48 ロ +無	評価		気づき等	
獲得目標	受講前	受講後	スノご寺	
①多職種協働 (チームアプローチ) の考え方 について説明できる。				
②多職種協働 (チームアプローチ) に必要と される力について説明できる。				
③多職種協働 (チームアプローチ) に必要と される知識について説明できる。				
④多職種協働 (チームアプローチ) に必要な 技術について説明できる。				
⑤多職種協働 (チームアプローチ) の効果的な展開方法について説明できる。				
⑥多職種協働 (チームアプローチ) の効果的 な展開方法についてポイントが整理できる。				
⑦多職種協働 (チームアプローチ) の効果的な展開ができる。				

10 9 8 7 6 5 4 3 2 1  $\leftarrow$ できる できない つ

主任相談支援専門員養成研修		援専門員養成研修	振り返り・評価シート(科目別)		都道	府県名:	
					氏	名:	
科	·目名	【講義・演習】地	は援助技術の考え方と	展開技法	受講日	令和元年12	2月12日

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

- ② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。
- 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

**←**できる

<b>准</b> 但日 <del>抽</del>	評	価	気づき等
獲得目標	受講前	受講後	丸 ノご寺
①主任相談支援専門員として必要な地域援助技術(コミュニティ・ソーシャルワーク) について理解する。			
②地域支援における協議会運営の機能と運営方法を理解する。			
③地域住民や地域組織および関係行政機関 との関係構築方法を具体的に理解する。			
10 9 8 7 6	5	4	3 2 1

できない→

主任	相談支	援専門員養成研修	振り返り・評価シート(科目別)		都道	都道府県名:	
					氏	名:	_
科	4目名	【講義・演習】地	域援助の具体的展開	II	受講日	令和元年12月13日	

[事前評価] ① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

[事後評価] ① 受講後の学習効果を確認する(身についた、自己評価と相違があった等)。

② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を 10 段階で評定し、記入する。

) # 48 口 # #	評価		<i>= ∴ + \r</i>	
獲得目標	受講前	受講後	気づき等	
① 地域の課題や取り組み状況について説明できる。				
② 地域課題の解決に向けて、主任相談支援 専門員として、協議会運営の方法や工夫 を提案できる。				
③ 地域課題の解決に向けて、主任相談支援 専門員として、地域住民や関係機関との 関係構築方法について、提案できる。				
10 9 8 7 6	5	4	3 2 1	

**←**できる

できない→